

ぼくらの街の水道管



地面の下の すごいやつ

私たちの街では、毎日、どこでもおいしい水を飲むことができます。

それには、二つの大きな理由があります。
一つは水道局の人が毎日厳しい検査を行って、安全な水を届けてくれていることです。
そしてもう一つが、地面の下でがんばってくれている水道管です。

普段目にすることはできないけれど、街中に張り巡らされていて、私たちのもとへ水を送ってくれています。

つなげる つながる ピカピカの水道管

しかし、今使われている水道管の多くは埋められてから40年以上が過ぎており、水がもれたり、地震などでこわれてしまう可能性もあります。

これからもおいしい水を守るためにはどうしたらよいのでしょうか。

そこで登場するのがステンレスパイプです。ステンレスパイプは丈夫でさびにくく、長持ちします。そんなピカピカのパイプで私たちの街をつなげてみませんか。

浄水場では、優れた水処理技術で、微量の有害物質も取り除くことができます。

水道水の満足度は年々アップしています。



ステンレスパイプは、給水用として使われた場合、100年以上持つといわれています。

水道水は、ミネラルウォーターの約3倍、50項目の検査に合格しなければ飲めません。



ステンレスパイプは、100%リサイクルが可能です。



あなたの街の水道管を探してみよう！

街を歩くと意外なところで出会う水道管。あなたの家までつながっています。



よく見ると
個性的な形



バス停の名も
「水道橋下」



しばしば橋を
渡ります



緑におおわれ
のんびりと



地味ですが
よく働きます



ずばり
わかりやすい

丈夫で長持ち、環境にやさしい ステンレスパイプ

- ◆ 耐食性に優れ、パイプ内部に“さびこぶ”ができる心配がありません。
- ◆ ステンレス鋼は医療器具などに長年にわたって使用されており、衛生上の安全性も十分に保証されています。
- ◆ 重量が軽く運搬作業や施工が今までよりも楽です。
- ◆ 強い強度を保持し、工事現場での破損事故の心配がありません。

ステンレス協会事業内容

ステンレス協会は、ステンレスが国民生活を豊かにし、日本経済の発展に貢献することを目指して、1959年に設立されました。活動内容は、ステンレスに関する需要開発や規格の作成、統計の整備などです。ステンレスは錆びにくいなどの優れた機能を持つ金属です。ステンレス協会のホームページ「PIKAPIKAN」
<http://www.jssa.gr.jp/pikapikan/>
では、ステンレスをわかりやすく紹介していますので、ぜひご覧ください。

ステンレス協会
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 (鉄鋼会館)
<http://www.jssa.gr.jp>